

栗のイガイが手裏剣を作りたいのだ号

ブル通信

2109

おはぎとぼた餅は

どっちが偉いのだ！

暑い暑いと言っていたらはや9月、暑さ寒さも彼岸までということで彼岸と言えは食うことと飲むことしか考えていないワシとしてはおはぎが楽しみなのである。

しかし、しかしながらであるが今更ながら、なぜ彼岸にはおはぎやぼた餅を食すのであろうか？

検索してみたところによると、なんでも小豆には邪気を払う効果があると言われていることと、昔は貴重だった砂糖を使った食品をお供えすることで先祖に謝意を表すというような意味があるらしい。

なるほど！そのような意味があつたのであろうか！と納得したわけであるが、ふと振り返って見た時に我が家の家系というものはとても由緒正しい家系ではなさそうなので、先祖としてわかつているのはせいぜい爺さんくらいまでであるが、ワシが知っている爺さんというのは邪気の固まりのような男であつたのでとてもおはぎ程度で邪気が払えるとも思えず、キンチャールスプレー缶くらいお供えしなければ邪気を払うのは不可能であると思われるのである。

さてこのようにお彼岸の考察に明け暮れる中において、ふと不思議に思ったことがあるのであつた。おはぎとぼた

編集発行人 ブル
ブル通信は発行人が
ブルドッグの様な
顔をしているので
ブル通信としました。

ブル通信は
過去に...

ガッツのお車の
ご購入
ご売却
車検
修理
査定
見積もり

の
どれかをご利用頂いた
お客様に
お送りしています。

餅というのはよく似た食品であるが何がどう違うのであろうか？またなんとなくではあるがおはぎというと秋の彼岸に食べて、ぼた餅というと春の彼岸に食すものというようにイメージがなんとなくあるのであるが、何がどう違い、どっちが偉いのか？文化的探究心がムラムムと沸き上がり今こそおはぎ、ぼた餅論争に決着をつけてやろうと思つた次第である。（おはぎ、ぼた餅論争は文献によると昭和23年より起きている。というのはもちろん真っ赤なウソでありそのようなものは多分ない）

さて調べてみるとやはりおはぎは秋分の日、そしてぼたもちも春分の日には食べる習慣があるようである。さて問題の何がどう違うのか？どーもおはぎというのは秋に収穫したばかりの小豆で粒あんで作り、ぼたもちは冬を越して固くなつた小豆をこしあんにして作るものらしい。しかしながら現代においてこのような正しいおはぎやぼた餅を作っているのは和菓子店くらいなものではないだろうか？

さてここで日本国建国以来の問題に結論を出そうではないか。果たしておはぎとぼた餅はどっちが偉いのであるうか？今般この記事を書くにあたって調査した結果を元に判断した結果、勝敗はおはぎに上がつたのである。

おはぎの方がぼた餅より偉かつたのである。そしてその理由をここに発表するのであつた。それは私がこしあんに粒あんが好きであるという理由である。ちゃんちゃん。

これが究極の

ガソリン代の節約方法である 最強のガソリン代節約術

それにしても高い。高すぎ音作である。(あく書いた瞬間に背筋が寒くなるオヤジギャグ) ガソリン代である。確かに最近の車は徹底した軽量化やハイブリッド化、さらにはエンジンオイルの粘度までこだわっているから以前よりは飛躍的に燃費はよくなっている。(ただしオイルの粘度が低いオイルはオイルの値段が高いのでどっちがいいのかあからん) なんだかオペックだかオッペケペーだか知らないがワシらが顔を見たこともない偉い外人の話し合いで勝手に決まった事でワシら庶民の生活が苦しくなると言うのは全く納得がいかないわけで(あんたら充分に金持ちなんだからガソリン、安くしてくれてもいいじゃないか!) ようし、わかった。あんたら金持ちの外人がそういう事をするのであれば徹底して対抗してやるうじゃねるか! というのが本企画記事である。

ドルコスト平均法という言葉聞いたことがあるだろうか? 元々は株式運用の世界の言葉である。(本通信としては珍しく難しい言葉である) まずガソリンの入れ方には3種類ある。満タン、金額指定、数量指定、この3つの入れ方を比較してみるわけだが簡単に言うといきなり満タンとか毎回20リットル給油とかより毎回2000円づつ給油してあげれば価格の安い時にはたくさん給油、価格が高い時には少しの給油となり、平均値は必ず同じ量の給油より単価は安くなるのであった。もちろん価格が下がった時にがつつり満タンという手もあるが、もつと単価が安くなる可能性もあり、いきなり満タンはなかなか勝負なのである。ちよつと事例を見てみよう。(話をわかりやすくするために単価変動を大きくしてあるよ、実際はここまででは変動しないと思うけどね)

例えば毎回2000円づつ給油するとして1週目単価

1000円20リットル給油、2週目単価1600円なら12・5リットル給油、3週目単価1000円20リットル給油、4週目単価1500円なら13・3リットル給油(つまり2000円÷単価なわけね) そうすると1カ月で65・8リットル給油して平均121・58円。ところが毎回20リットルづつ入れたら(1000円+1600円+1000円+1500円)÷4で単価127・5円差額はリッターあたり5・92円も出るということなのであった。ただしガソリン価格はここまでの変動はないと思うので実際はここまで差が出ることはないと思うが、今みたいに毎週変動しているような時はちりも積もれば山となり、年間ということになると結構な金額が変わってくるわけである。

実際に先だってワシも別の土地に行つてガソリン入れようとしたら地元よりリッター10円くらい高くて満タンにせずギリギリ入れて帰つてきたわけであるが、安ければ満タンにして帰るわけで似たような経験は読者のみなさんもあると思う。実際に気分的にもかなり違うわけである。

あゝ落雷でテレビが

壊れてしまったのであった

家財保険入った方がいいよ

直撃されたわけではない。たぶん近くに落ちたのだと思うがテレビを見ていたらすごい音がしてアンテナ線が入っているあたりだと思ふけど一瞬火花が出てテレビが死亡。火災保険でなんとかと思つたら別途、家財保険というのに入っていないとダメらしく、調べて貰ったら保険金額によるらしいけど我が家なんて高い家電なんて、テレビと冷蔵庫、エアコンくらいだから最高限度額120万に設定して家財保険入ったけど月掛け金なんて本当に安いよ。これ結構おススメ、保険屋さん聞いて見た方がいいと思う。今回どうせならと4K対応を買ったけど結構な出費。早く入っておけばよかった。